

て克く忠實を盡しましたとさ。めでたし〜

### 蛙遊ひ

これは、女子高等師範の附屬幼稚園の子供等がやつて居るのを見ましたのですが、次の歌を歌つてやるのです。

お池の蛙は

くわっ~~~~~

何というてなく

くわっ~~~~~

雨ふれ〜とて

くわっ~~~~~

ふるまで鳴くのよ

くわっ~~~~~

(共益商社幼稚園唱歌)

先づ七八人の子供が輪を造つて丸くなると二三人の子供が真中に這入る。週りの輪が池で、中の子供が蛙なのです。そこで週りの子供が右か左かへぐる〜回轉りながら『お池の蛙は』と

歌ひ出すと 中の子供は こいでで跳びながら、『くわっ~~~~~』と歌ふ、又週りの子供が『何といふて鳴く』と歌ふと、中で『くわっ~~~~~』と歌ふ、此通りにして 上の句を週りで歌へば 下の句を中で歌つて 廻ったり跳ねたりするのです。

### 考へもの

●前號の解

- (一) 10-9=1=田
- (二) くるま

●この次は

- (一) 十七を三分して魚の名一つ
- (二) 十一を二分して魚の名一つ